

育脳子屋NEWS

2022. 5. 1

(お子さんが大人になったとき、社会で活躍できるヒントがいっぱい)

社会で必要な「汎用性」のある力を伸ばすには？

～「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性」はありますか～

日頃は毎月の育脳トライアルの感想文をご記入いただき感謝致します。お忙しいとは思いますがこれからも毎月我が子の学習意欲向上のため、引き続きどうぞご協力お願い致します。



今配布している感想文の用紙には Yahoo JAPAN の入社試験の問題を掲載しています。

「風が吹けば桶屋が儲かる」の論理展開の要領で、「ロングのヘアスタイルが流行る（起）と、牛丼が 98 円になる（結）にたどり着くまでに必要な、その間（起と結の間）に起こった 4 つの事柄を解説してください。

要するに起・承・転・結の「承」と「転」を考える問題です。

最近の入社試験は難しいですね。我々が就職活動をしている時にはこんな問題を目にすることはなかったので、今の子どもたちは大変です（笑）

「柔軟な発想」や「思考力」を育むには・・・

今回、本部教室でご提出頂いた感想文で、「しっかり考えて下さっているんだな～」と感じられる、とても正直な気持ちを書いて下さったものがあったので、紹介させていただきます。

Yahoo JAPANの入社試験では、以下のような問題が出されたそうです。

「風が吹けば桶屋が儲かる」の論理展開の要領で、「ロングのヘアースタイルがはやる（起）と、牛丼が98円になる（結）に辿り着くまでに必要な、その間（起と結の間）に起こった4つの事柄を解答して下さい」

実際には、「無関係」や「偶然」といったものが「正しい答え」かも知れませんが、このような結論を出した人は、『思考が浅い』とか『発想力に乏しい』と判断されてしまうに違いありません。

出題の意図は、「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性」といった力を総合的に見ることにあるのでしょう。学校の成績が良いことと直接的なつながりは全くありません。

いつも子どもたちが取り組んでいる育脳トライアルの問題は、柔軟な発想力や思考力を育てていますが、実は今このような能力が必要とされているのです。

保護者欄 いつもお世話になりありがとうございます。
なかなか学校の成績が良い＝頭が良いの考えが私拭ききれずにいます。
毎月MACニュースを読んで「うんうん、そんなんだ」とつぶやいて私の頭の中にも入ってほ
きていますが、でも成績も良くないといけなく、良くあってほしいと思ってしまう。
トライアルを見て正解が多いとホッとしよう自分がいやです。今までの考えを
新しくすると難しいです。
子供がよくおかしなことを言っていて（←大人にとって）「何言ってるの？そんな言ってる人早く宿題
しなさい！」とか「しょうもないことを言ってる人」とか、親は返してしまっていることがよくあるのですが、
その発した言葉や考えに、上の4つのカベが入っていない子供でしょうか？それに親が気付いて
話にのれたいらいいんですけど、...。親が子供の柔軟な発想や思考をこちらの考えや都合で
こわしてしまわないよう意識したいです。

まずお母さんにお伝えしたいのは、正解が多くてホッとしてしまう自分のことを嫌と
思わないで頂きたいということです。私たちも塾ですので、当然テストの点数や成績が
どうでもよいなどとは微塵も思っておりません。

我々親世代の頃は学校の成績が良ければ、良い大学に行けて、良い大学に行きさえすれば就職先には困らず、入社してしまえば年功序列、終身雇用、退職金まで計算できた時代だったので、テストの点数や成績だけ気にしていれば正解でした。

会社も時間とお金をかけて社員教育をする余裕があったので、新入社員にあまり「柔軟な発想力」や「思考力」を求めておらず、有名大学出身ならばある程度優秀な人材だろうという考えで、有名大学から多くの新卒者を採用していたのです。

なので、親世代が「成績が良い＝頭が良い」と思っていることは当然なのです。

ただ、今の時代は入社試験で先述のような問題が出題されていることを考えると、学校の「教科」の勉強だけをしっかりとこなしているだけでは、社会で必要とされる人材としては不十分だということなのです。

ですので、当然のことながら正解が多い（＝テストの点数が良い、成績が良い）ことは悪いことではないのですが、**事前に学習をしたことを覚えているか確認するための『テストのための勉強』よりも、「柔軟な発想力」や「思考力」を伸ばす方が、社会に出てからより役立つ、より必要とされる汎用性のある力だ**、というだけなのです。

社会で求められる汎用性のある力、つまり「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性」などの力を伸ばしてあげるために、育脳トライアルの問題は考えられています。ご存じの通り、育脳トライアルは答えが一つでない問題や、答えが合っているかどうかよりも、どのよう**に考えて答えを導き出したかが重要視される問題**が多々あります。

このような問題を通して、生徒たちには上記のような力を伸ばすべく、日々頭を絞ってもらっています。

せっかくなので、少しだけですが生徒たちが取り組んでいる問題を解いてみて下さい。日頃の固くなった頭が少し柔らかくなるかもしれませんよ(^ ^)

ご家庭でできるサポートとは？

今回の感想文で、「子どもの発した言葉や考えに上記4つの力（「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性）」が入っていたりするのでしょうか？」とご記入頂いておりましたが、**まさにこの（親からしたらどうでもいいような、おかしいことのような・・・）会話がそれらの力を伸ばします。**

以前NEWSでも一度取り上げた、年間300講演をこなす講演家の中村文昭氏はこう話します。

「僕が今これだけ講演会の仕事を頂けるようになったのは、母のおかげです。母はどんなに忙しくても、僕の一日にあったことをオーバーリアクションで最後まで聞いてくれた。

あの頃はこれだけ話を聞いてくれるお母さんを喜ばせたくて、魚とりでも必死だった。遊びでも新しい遊びを開発しようと一生懸命だった。その原動力は『お母ちゃんをもっと喜ばせたい、お母ちゃん的笑顔をもっと見たい』だけだった。お母ちゃんは『あんたはすごい！天才や！あんたなら何でもできる』とよく言ってくれた。だから、自分はなんでもできると本気で思っていた」

結局この経験があったからこそ、『伝えたいことを伝える力』や『仕事の際にどうやって人を喜ばせるか』という考え方に繋がったのだそうです。

この中村氏の話を知ると、親子のやりとりや会話の中に「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性」を伸ばすヒントがあるように感じませんか？

『じゃあ、子供の話をず～～～っと聞いていたら家事は誰がするんですか！？！？』

という怒りの声が聞こえてきそうですが、だからこそ最大限親子の会話の時間が取れるように、**この機会に親子共に時間の使い方を見直すのも良いかもしれません。**

うちの子国語が苦手です・・・と良く耳にしますが、**一番の勉強方法は「会話」です。**親子で会話を増やし、上記の力だけでなく国語力も伸ばしてあげて下さいね。

京大教育研究会 TEL0774-32-1917

育脳寺子屋宇治黄檗教室 TEL0774-32-1059

はんようせい ちから 「汎用性のある力」ってなに？

はんようせい ちから
汎用性とは、「あらゆることに役立つ」という意味があります。しょうらいおとな
将来大人に
なつたときひつよう はんようせい ちから
なつたときに必要とされる「汎用性のある力」とはどんなものでしょうか？

とうぜん がっこう べんきょう だいじ 当然、学校の勉強も大事なんだけど・・・

かくせい みな とうぜんがっこう べんきょう がんば
学生の皆さんは、当然学校の勉強を頑張らないといけません。ただ、
しょうらいしゃかい ひつよう ちから きょうか べんきょう た
将来社会で必要とされる力は教科の勉強だけでは足りません。

おとな とき しごと ぶらいべーと すべ やくだ はんようせい
大人になった時、仕事でもプライベートでも全てのことに役立つ汎用性
ちから あそ どころ はっそうりょく しこうりょく じゅうなんせい ちから
のある力、それが「遊び心」「発想力」「思考力」「柔軟性」などの力です。

ちから さまざま けいけん やしな にちじょう いちばんてがる
これらの力は様々な経験から養われるものなのですが、日常で一番手軽
はじ かいわ
に始められること、それは『会話』です。

かぞく きょう はな とき き
まずは家族に今日あったことを話してみましょう。その時は、聞いている
ひと たの おも くふう はな ほいんと
人が楽しいと思えるように工夫して話すのがポイントです。

かぞくいがい ひと おも
家族以外でも「あのひととまたしゃべりたいな～」と思ってもらえるよう
すてき じんぶつ
な素敵な人物になってくださいね。

ひとり げーむ たぶれっと むちゅう ちから み
※一人でゲームやタブレットに夢中になっていたら、この力は身につけにくいですよ。



いじん めいげん
偉人の名言

ぼく はな じょうず
「僕が話し上手になったのは、
かあ かいわ
お母さんとの会話のおかげ」

なかむら ふみあき ねんかん こうえん こうえんか
中村 文昭 ～年間 300 講演を行う講演家～

じぶん へや めだ は よ かえ
自分の部屋の目立つところに貼って、読み返すようにしましょう。